

## 取扱説明書



ご購入ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

## テクニカルデータ

- 型式 : ダイナミック型
- ドライバー :  $\phi$ 28mm
- 出力音圧レベル : 103dB/mW
- 再生周波数帯域 : 16~24,000Hz
- 最大入力 : 40mW
- インピーダンス : 20 $\Omega$
- 質量(コード除く): 約22g
- プラグ :  $\phi$ 3.5mm金メッキステレオミニプラグ(L型)
- コード長 : 1.2m(U型)\*右側のコードが長くなっています。
- 付属品 : コード巻き取りホルダー

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

## アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。ご購入の際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

## お問い合わせ先(電話受付 / 平日9:00~17:30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社相談窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

- お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)  
FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp
- サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)  
FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp
- ホームページ(サポート)  
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社 オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬 2-46-1

www.audio-technica.co.jp

MADE IN INDONESIA

102440052-1-02 ver.1 2011.8.11 ver.2 2016.11.24

## 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。



## 警告

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。



## 注意

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。



## 警告

- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しないでください。



## 注意

- 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- 肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 分解や改造はしないでください。

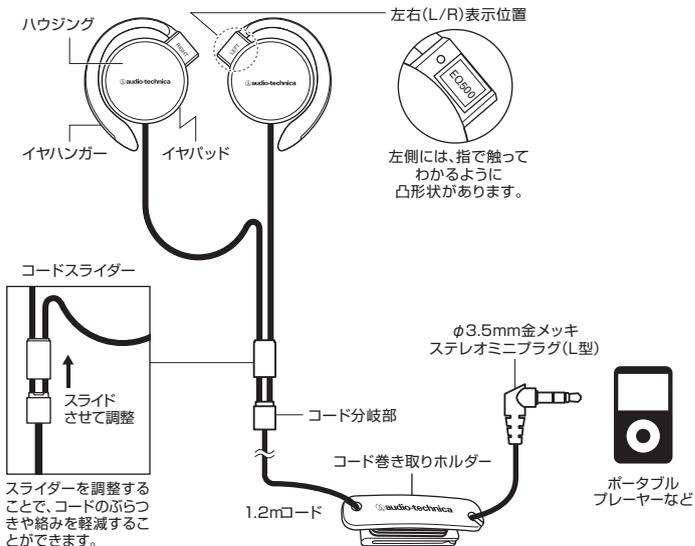
## 使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 本製品は、構造上音が外に漏れやすくなっています。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にヒリヒリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っ掛かり、断線の原因になります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- コードをポータブル機器に巻き付けしないでください。断線の原因になります。
- 長さ調節の際、余裕を持って長めに調節してください。コードが短いと引っ張られてヘッドホンやポータブル機器が落下したりコードが断線したりする恐れがあります。
- イヤパッドが濡れたまま放置しないでください。長い間一緒に置いておくことで色移りする恐れがあります。

- φ3.5mmステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。
- コードを延長する場合は、別売のヘッドホン延長コードをお買い求めください。

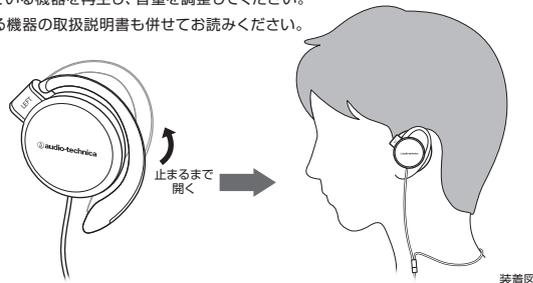
## 各部の名称と接続例

ご使用になる前に、下図を参考にヘッドホンの各部をご確認ください。



## 使いかた

- ① 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続します。
  - ② 本製品の“L(左)”の表示側を左耳に、“R(右)”の表示側を右耳に下図のようにイヤハンガーが止まるまで開き、耳に掛けながらハウジングを装着します。開いたイヤハンガーを耳にフィットする位置に戻します。
  - ③ 接続している機器を再生し、音量を調整してください。
- ※ 接続する機器の取扱説明書も併せてお読みください。



## コード巻き取りホルダーの使いかた

図のようにコードを巻き付けて長さを調節できます。(巻き付ける長さは30cmまでを目安に調節してください。それ以上巻き付けると外れやすくなります。)



### 注意

- 本製品以外に使用しないでください。
- プラグやコード分岐部を巻き付けないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。

## お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 本体について  
乾いた布で本体の汚れを拭いてください。
- コードについて  
汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグについて  
プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。